

# CGS等導入事例

## 事業所名 KAMEIDO CLOCK さま

HP: <https://www.kameidoclock.jp/>

### 【事業所概要】

地上6階、地下1階

延床面積 約58,000㎡

商業施設

### 【補助対象設備】

・CGS: 発電出力370kW×2台

・ジェネリンク: 450RT(冷房能力)×1台



## ■CGS導入に伴う実績

	2022年度実績	2023年度実績	計画値(参考)	※の値はCGSのカタログから算出した値
対全電力需要	22.3%	20.8%	28.2%	全体の電力需要に対するCGS出力割合
発電効率	37.4%	37.5%	31.7%※	エネルギーを電力として取り出した割合
排熱利用率	15.9%	24.6%	29.2%※	温水や蒸気の利用割合(HHV)
総合効率	53.3%	62.1%	60.9%※	発電効率+排熱利用率(HHV)

## ■CGS運転状況

平均運転時間 週7日・夏期冬期約14時間/日、中間期約2時間/日

## ■導入経緯

供給信頼性の高い中圧ガス供給による高効率CGS2台を採用することで、平常時は商業施設のピーク電力を抑制し、非常時は隣接する集合住宅も含めた持続的なエネルギー供給を実現する。

## ■運用状況・今後の課題等

CGSの排熱を夏季は冷房(ジェネリンク)に利用し、冬季は暖房(熱交換器)に利用している。昨年度と同様に排熱利用率の高い夏季、冬季を中心に稼働させ、排熱利用効率並びに発電効率の高い運転を実現した。加えて、空調負荷が低い中間期においても、高い排熱利用率が見込めない時間帯はCGSを停止させることで、昨年度より高い排熱利用率を実現できた。一方で、CGSが部分負荷運転で稼働している時間が中間期においては増加した。今後は、更に効率的な運転を図るため、中間期の稼働について改善を図っていく。

## ■助成要件への対応

- ✓BEMSによるエネルギーマネジメントを実施
- ✓一時滞在施設の設置(帰宅困難者の受入れ)、周知
- ✓電気自動車用急速充電器の導入

利用助成金: 東京都「スマートエネルギーエリア形成推進事業」(平成31年度申請、令和3年度工事完了)